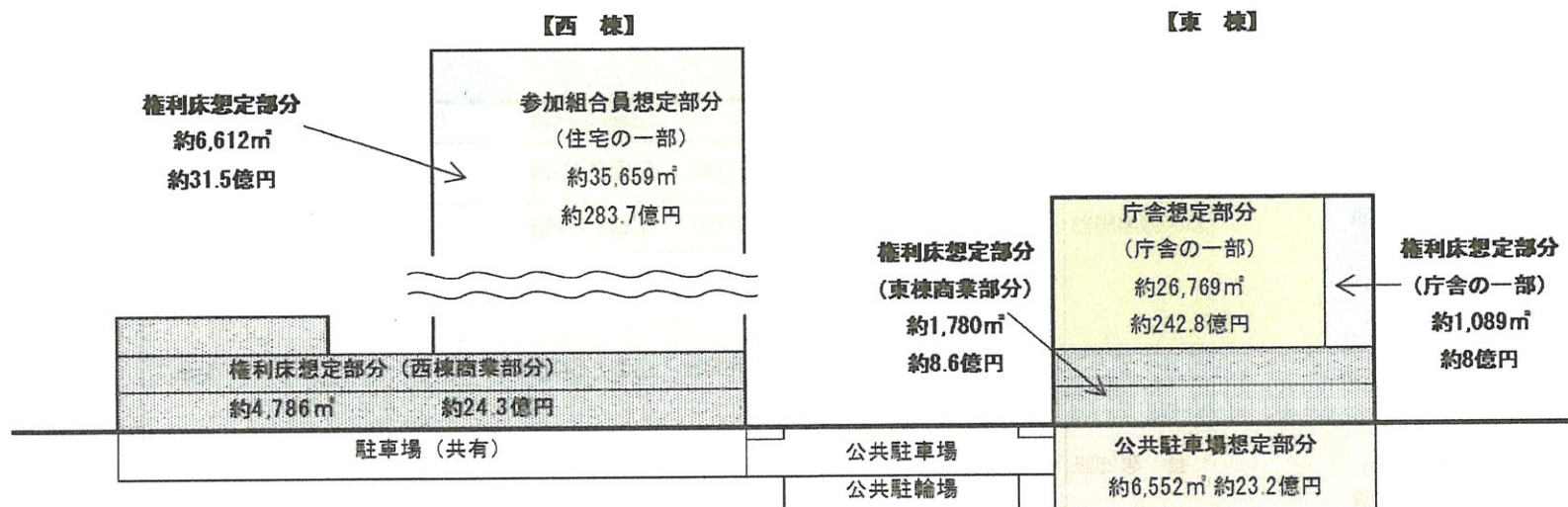


総床価額(再開発ビルの総額)

※現時点での試算であり、
今後、変更する場合があります。

前提条件

- 従前権利者のうち70%が権利変換、30%が転出 想定の場合。
- 従前権利者が商業部分を全て権利変換により取得（商業部分に保留床が発生しないと仮定）／なお、実際の権利変換においては商業、住宅に関わらず選択できる
※模式図につき、実際の建物階数とは異なります。



		専有面積	床価格
保留床 処分金	参加組合員想定部分	約35,659㎡	約283.7億円
	庁舎想定部分	約26,769㎡	約242.8億円
	公共駐車場想定部分	約6,552㎡	約23.2億円
合 計		約68,980㎡	約549.7億円
権利床想定部分 (権利変換により取得想定部分)		約14,267㎡	約72.4億円
再開発ビルの総額		約83,247㎡	約622.1億円

◀◀◀ 2018年5月27日時点より約500㎡増加